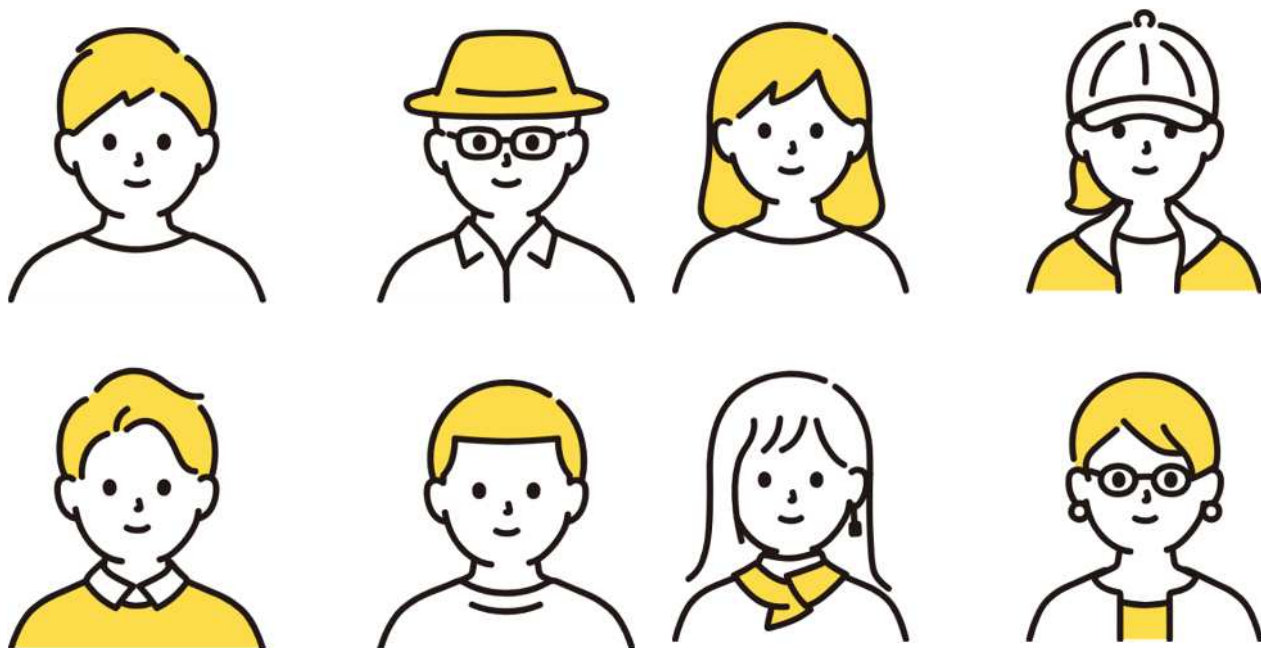


令和7年度 恵庭市多文化共生アンケート 結果報告書 (町内会)



令和8年6月
恵庭市

目次

1. 調査概要.....	1
2. アンケート調査結果.....	2
Q1. 貴町内会に外国人はいますか？	2
Q2. 貴町内会では外国人の方と顔を合わせる機会がありますか？	3
Q3. 貴町内会では外国人の方との交流活動がありますか？	3
Q4. 外国人住民との付き合いの程度について教えてください。(複数回答可)	4
Q5. 町内会のイベントに外国人は参加していますか？	4
Q6. 外国人住民と交流して良かったこと・嬉しかったことはありますか？(自由記述)	5
Q7. 一方で外国人住民と交流をして残念だったこと・悲しかったことはありますか？(自由記述).....	5
Q8. 今後、外国人住民が増えるるとどのような状況になると思いますか？(複数回答可)	6
Q9. 外国人住民との関わりは深めるべきだと思いますか？	6
Q10. 外国人住民に求めることはなんですか？(複数回答可)	7
Q11. 地域に外国人が居住するのに必要と考えることは何ですか？(複数回答可).....	7
Q12. 外国人住民について、ご意見やご要望がありましたら自由にご記入ください。(自由記述).....	8
資料編：アンケート調査票.....	9

1. 調査概要

恵庭市に暮らす外国籍住民の実態を把握し、統計結果を市の様々な施策に反映させ、多文化共生事業の推進を図っていく基礎資料とするため、アンケート調査を実施した。

	アンケート調査概要
調査目的	恵庭市に暮らす外国籍住民の実態を把握、多文化共生事業の推進を図っていく基礎資料とするため
調査時期	令和 8(2026)年 1 月 26 日(月)～令和 8(2026)年 2 月 28 日(土) ※期日を過ぎても複数の回答があった為、できるだけ多くの意見を反映することを優先し、3 月 16 日回収分までを有効回答とした。
調査対象	恵庭市内町内会 60 町内会
調査方法	調査票を活用して実施
設問	1. 町内会と外国人の関り Q1.外国人在籍数 Q2.外国人と顔を合わせる機会について(1つ選択) Q3.外国人との交流活動について(1つ選択) Q4.外国人住民との付き合いの程度について(複数回答可) Q5.町内会のイベント参加状況について(1つ選択) Q6.外国人住民と交流して良かったこと・嬉しかったこと(自由記述) Q7.外国人住民と交流して残念だったこと・悲しかったこと(自由記述) 2. 外国人増加に対する意識 Q8.外国人住民が増えることについて(複数回答可) Q9.外国人住民との関わりについて(1つ選択) Q10.外国人住民に求めること(複数選択可) Q11.外国人が居住するのに必要と考えること(複数選択可) Q12.意見・要望について(自由記述)
回答者数	調査票での回答 紙での回答 34 件、WEB での回答 17 件、合計 51 件 回収率 85.0%
注意事項	図表中の上段は回答者件数、下段は構成比(%)を表している。 図表中の「N」は母集団、「SA」は単数回答、「MA」は複数回答、「FA」は自由回答を表している。 図表中の構成比(%)については、小数点第 2 位を四捨五入しているため、合計は 100.0%にならない場合がある。 母集団全体の中での比率を求めるため、無回答は「無回答」として集計している。 表中に、最も多い回答に青色■、次いで多い回答にオレンジ色■、3 番目に多い回答に灰色■の色を付けている。 複数回答については、回答者数を N(母集団)とするため 100%を超える場合もある。

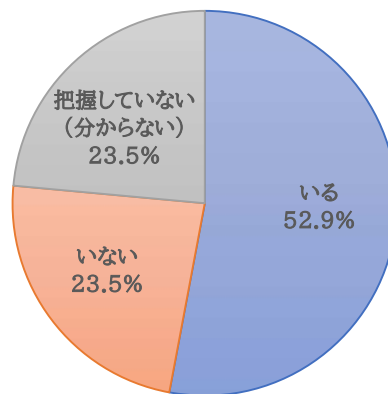
2. アンケート調査結果

【1.町内会と外国人の関り】

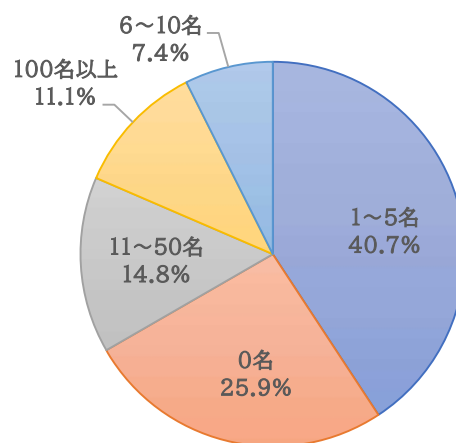
Q1. 貴町内会に外国人はいますか？

- ・ 回答者が町内会の外国籍住民の在籍状況について「外国人が~~い~~る」が52.9%、「外国人が~~い~~ない」が23.5%、「把握していない(分からない)」が23.5%となり、回答者の半数が外国籍住民が~~い~~ると回答をした。
- ・ 図表 1-2 に記載のとおり、「いる」と回答した町内会のうち、「5 名以下」が40.7%と最も高く、次いで「0 名」が25.9%、「50 名以下」が14.8%となった。

図表 1-1 各町内会の外国籍住民の在籍状況把握について(SA,N=51)



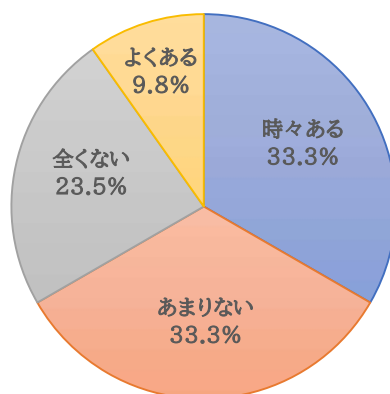
図表 1-2 外国籍住民の在籍把握人数について(SA,N=27)



Q2. 貴町内会では外国人の方と顔を合わせる機会がありますか？

回答者が外国籍住民と顔を合わせる機会について「時々ある」と「あまりない」が同率で 33.3%となり、最も高い結果となった。

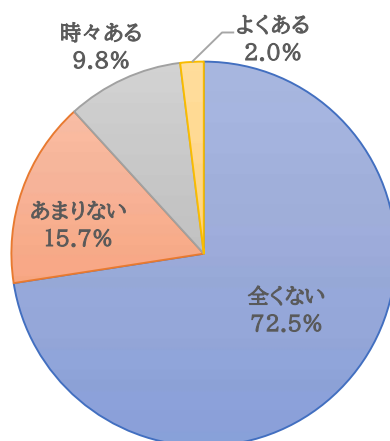
図表 2 外国籍住民と顔を合わせる機会(SA,N=51)



Q3. 貴町内会では外国人の方との交流活動がありますか？

回答者の町内会での外国籍住民との交流について「全くない」が72.5%と最も高くなり、次いで「あまりない」が15.7%、「時々ある」が9.8%となった。町内会と外国籍住民との交流はあまり行われていないことが分かる。

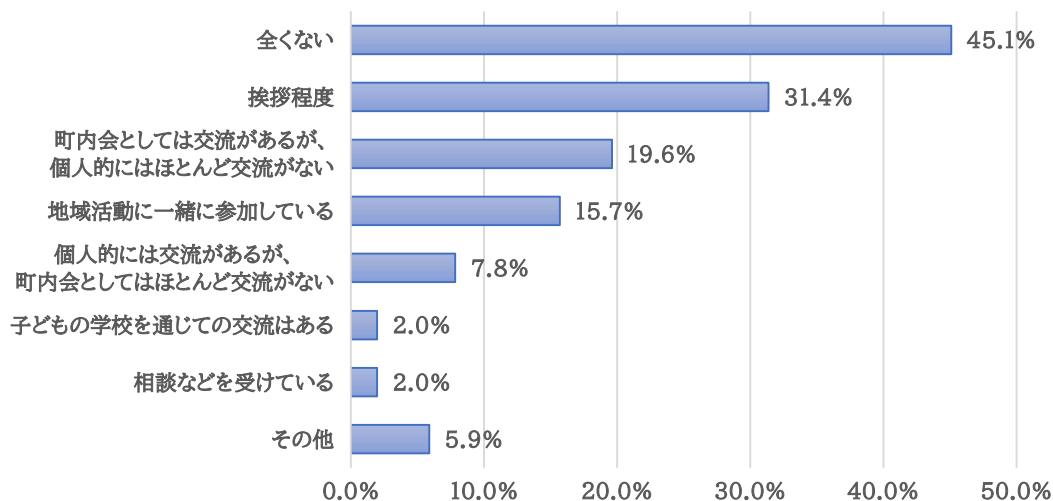
図表 3 外国籍住民との交流活動について(SA,N=51)



Q4. 外国人住民との付き合いの程度について教えてください。(複数回答可)

回答者の外国籍住民との付き合いの程度について「全くない」が45.1%、次いで「挨拶程度」が31.4%、「町内会としては交流があるが、個人的にはほとんど交流がない」が19.6%となった。Q3の回答のとおり、外国籍住民との交流が少ないため、付き合いの程度も少ないことが分かる。

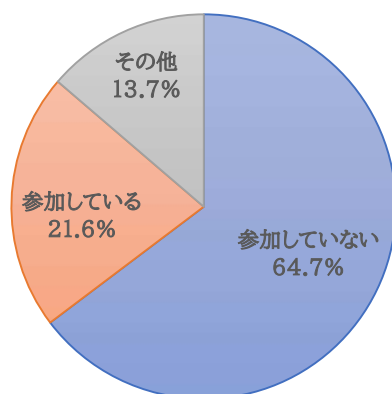
図表 4 外国籍住民との交流活動について(MA,N=51)



Q5. 町内会のイベントに外国人は参加していますか？

- ・ 回答者の町内会への外国人のイベント参加について「参加していない」が64.7%で最も高く、次いで「参加していない」が21.6%、「その他」が13.7%となった。
- ・ 「その他」の回答には「町内会員の友達として夏祭りに参加していただいたことがある」や「町内の夏祭りには、来ている・見に来ている程度」、「祭りに1家族(町内会員 奥さん日本人)は参加」という回答が寄せられた。
- ・ 町内会との交流が少ないことから、外国籍住民がイベント自体の開催について知らないケースが考えられる。

図表 5 町内会のイベントへの参加状況(SA,N=51)



Q6. 外国人住民と交流して良かったこと・嬉しかったことはありますか？(自由記述)

- ・ 回答者が外国籍住民と交流して良かったこと・嬉しかったことについて、図表 6 に記載のとおりである。
- ・ 回答者のうち 8 割がイベントに参加してもらったことに関して回答をしており、お祭りや花植え、花火といったイベントを通して交流をすることで「楽しい」「嬉しい」と感じた人が多いことが窺える。

図表 6 交流して良かったこと・嬉しかったこと(FA,N=15)

回答内容	
1.	町内会の活動に参加していただきたいが、そもそも町内会の会員でない。また、仕組みが分からない。
2.	昨年暮れの世代間交流餅つき会に参加してくれて、町内会に加入して貰った事が契機になったようで実際に餅つきもやり、ドイツの方ですが本当に陽気で初めてとは思えないくらいフレンドリーの方でした。
3.	恵み野町内会連合会主催の盆踊りや夏祭りのすずらん踊りには医療大学の留学生が多数参加してくれています。地域のイベントにはもっとお誘いすると良いと思います。
4.	大変気さくに参加していただいた。会員の友達として
5.	自然に交流しており、特に心情的に変化なし
6.	恵庭市民スキー場で女子会とスキー体験会をしてくれた
7.	子ども花火に参加してくれ、喜ぶ姿を見て、親も楽しげに参加してくれた
8.	挨拶を互いに出来たこと
9.	・花植えに日本医療大の学生・教員が参加してもらいました。 ・町内会親睦交流会にも参加してもらった ・盆踊りにも参加してもらった(地域の方々も好意的に受け入れてくれていると思う！)
10.	外国人の方と直接話す機会があり、とても楽しくて良かった

Q7. 一方で外国人住民と交流をして残念だったこと・悲しかったことはありますか？(自由記述)

- ・ 回答者が外国籍住民と交流して残念だったこと・悲しかったことについて、図表 7 のとおりである。
- ・ 回答から外国籍住民とふれあいたいと思っているが戸惑いがある人もいることが分かる。
- ・ 挨拶もなく立ち去った、勝手に私有地のものを取っていったという声もある。初対面であること、文化の違い等からこうしたケースは起こり得、トラブルに発展する可能性がある。

図表 7 交流して残念だったこと・悲しかったこと(FA,N=6)

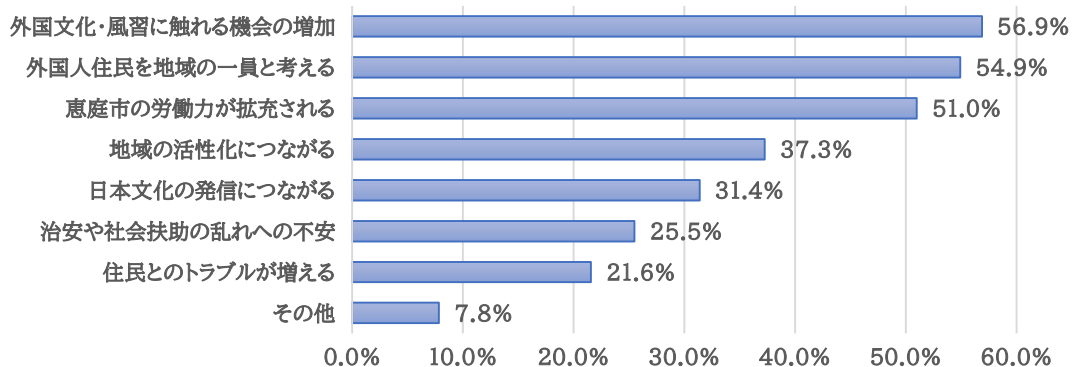
回答内容	
1.	公園に携帯電話が落ちていて、知人の外国人に連絡して落とし主に戻したが、何の挨拶もなく受領して帰って行った。
2.	中々、もう少し踏み込んだふれあいが無いのが残念です。
3.	大方の人はまだ外国人との交流について少し戸惑いがある
4.	庭のハーブをだまってつま取っていった。その後も続いて友達が友達を呼び、いつも通る時にハーブを袋に入れて持っていくようになった。
5.	町内会の夏祭りには参加して頂けるが、町内会には加入されていない
6.	自転車通行のマナー指導が1件あったが、それ以外は問題ない

【2.外国人増加に対する意識】

Q8. 今後、外国人住民が増えるるとどのような状況になると思いますか？(複数回答可)

- ・ 回答者は、「外国文化・風習に触れる機会の増加」が56.9%と最も高く、次いで「外国人住民を地域の一員と考える」が54.9%、「恵庭市の労働力が拡充される」が51.0%となり、上位3つは半数を超える回答となった。
- ・ 外国籍住民が増えることに対する前向きな意見が上位を占めている一方で、「治安や社会扶助の乱れへの不安」や「住民とのトラブルが増える」といった不安を抱える人も一定数いた。
- ・ 「その他」の回答に「外国人の方々の地域に対する本音を知りたい。」という声も上がった。外国籍住民の思いや考えを理解することで、市民が抱える不安を解消できる可能性があると考えられる。

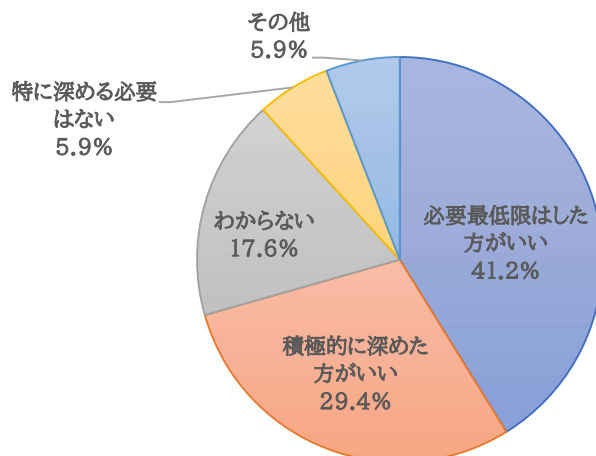
図表 8 外国人が増えることに対する意見(MA,N=51)



Q9. 外国人住民との関わりは深めるべきだと思いますか？

- ・ 回答者は外国籍住民との関わりを深めることについて「必要最低限はした方がいい」が41.2%と最も高く、次いで「積極的に深めた方がいい」が29.4%、「わからない」が17.6%となった。
- ・ 回答者の約4割が必要最低限の交流をすべきだと考えており、挨拶程度でも顔見知りになった方が良いと考えている人がいることが分かる。顔見知りを増やすことで、困ったときに助け合える関係づくりを構築していく必要があると考えられる。
- ・ 回答者の約3割は積極的な交流を求めていることが分かった。地域交流を促すイベントの拡充等について検討の余地があると思われる。

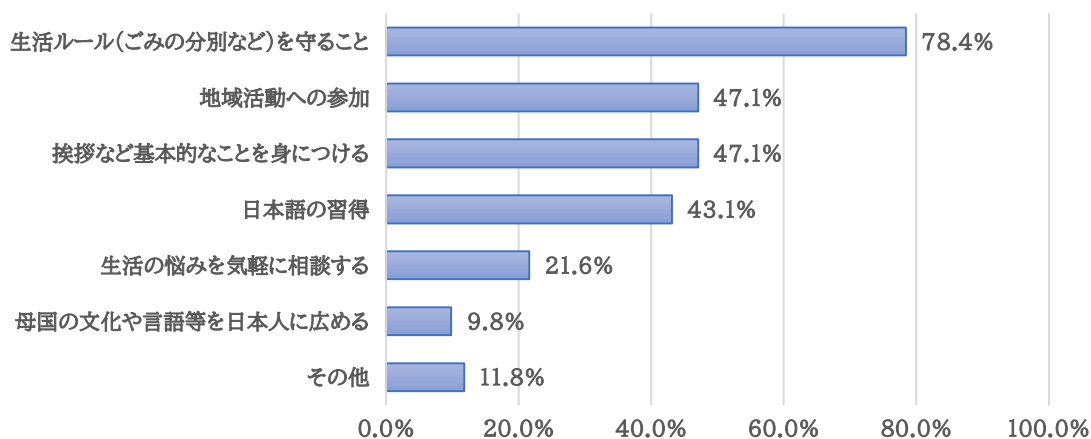
図表 9 外国籍住民との親交について(SA,N=51)



Q10. 外国人住民に求めることはなんですか？(複数回答可)

回答者が外国籍住民へ求めることについて「生活ルール(ごみの分別など)を守ること」が78.4%と最も高く、次いで「地域活動への参加」と「挨拶など基本的なことを身につける」が47.1%となった。この回答結果より、ごみの分別などやマナーといった生活する上での必要最低限のルールを身につけてほしい、守ってほしいと思っていることが分かる。

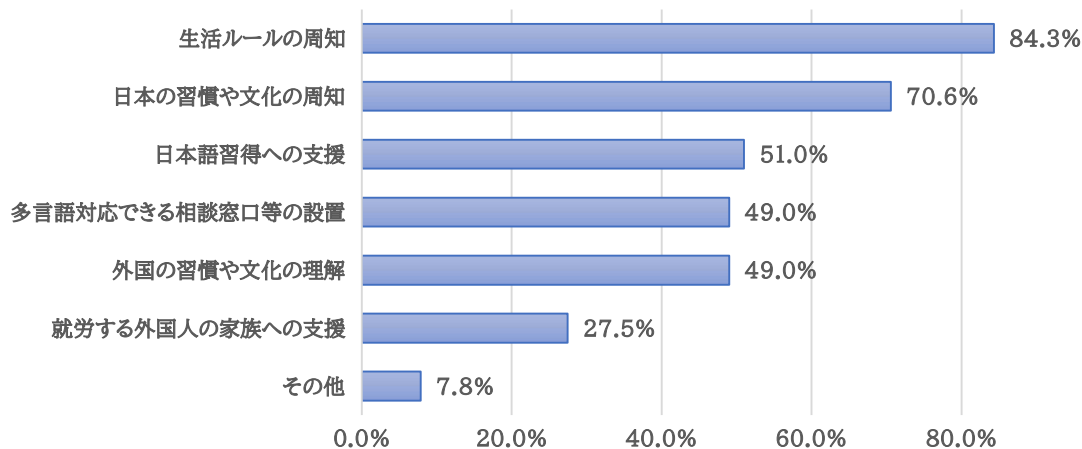
図表10 外国籍住民へ求めること(MA,N=51)



Q11. 地域に外国人が居住するのに必要と考えることは何ですか？(複数回答可)

- ・ 回答者が地域に外国籍住民が居住するのに必要と考えることについて「生活ルールの周知」が84.3%と最も高く、次いで「日本の習慣や文化の周知」が70.6%、「日本語習得への支援」が51.0%となった。
- ・ 回答結果より、生活ルールや日本の習慣・文化について周知を求める回答者が多いことが分かる。
- ・ 学校・職場・地域住民とのコミュニケーションを図るためにも日本語習得への支援を求める声も上がった。
- ・ また、外国籍住民について知る・理解する機会を求める人もいた。

図表11 外国籍住民が居住することに対して求めること(MA,N=51)



Q12. 外国人住民について、ご意見やご要望がありましたら自由にご記入ください。(自由記述)

- ・ 外国籍住民について寄せられた意見・要望は図表 12 に記載のとおりである。
- ・ 少子高齢化が進み、町内会への加入者も減少しており、交流活動まで手が回せない、交流のアシストをしてほしい、外国籍住民に町内会・地域のコミュニティへ参加してほしいという声が寄せられた。
- ・ 町内会への加入を求める理由として、孤立化しないため、不安を解消してもらうためと答える回答者もいた。
- ・ 「地域での生活ルールが守られているのであれば特別視する必要はない」、「子ども同士が仲良くしているならば、特に意識はせず見守るだけでいい」といった外国籍住民に対しても同じ地域住民の一人として関わればいいと考える人もいた。
- ・ 少子高齢化による労働力等の減少によって、外国籍住民がいなければ恵庭市の経済活動は成り立たないことが考えられ、共生を進めていくにあたり、相互理解を深めていく必要があると考えられる。

図表12 外国籍住民についての意見・要望(FA,N=21)

町内会に関する意見 (8 件)	・地域のコミュニティに入り打ち解け、お互いをリスペクトする事が重要です。外国人住民の不安を感じている住民が少なからず居るため、不安を解消するため町内会に加入して欲しい。 ・当町内会が高齢化が進んでおり、外国人交流活動に参加する余力が無い。 ・町内会単位での交流するきっかけを作り、勤めている所を通して外国人と接する機会があると良い、連絡先不明なので友達になれない ・町内会には外国人がいるかの問いについては「いいない」と回答しましたが、これは会員にはいいない、という意味です。住民基本台帳データなどを見ると文京町でも町内には外国人が数名居住しているようですが、アパート暮らしなのか実態が把握できず加入についての問い合わせなどもないため、実情を把握できていないのが現状です。 ・もし外国人の方々に町内会として何をすべきか？一市民として交流していきたいが、どうしても少しとまどいが生じる。 ・町内会へ交流アシストして欲しい ・孤立化しないよう、町内会が支える事も必要と考える ・町内に外国人が何名生活しているか教えてほしい。
その他 (13 件)	・地域での生活ルールが守られるなら特別視する必要はない。 ・街中で頻繁に外国人を見かけようになったが、言葉をかける機会、ゆっくりと話す機会がない。 ・報道(市広報・新聞等)では、一部の方達の交流はあるようだが、外国人の方が住んで居る地域住民との関わりが無い様な気がします。(以前、外国人の方との交流を計画したが、忙しいを理由に断られた事があった) ・少子化の流れは止められず、外国人との共生はこれからの流れでもあります。そのためにも相互の理解を深めるためにも、上記の内容を積極的に押し進め、外国人だからとかいじめ疑惑をいだかぬ様にする事が大切です。浦河町では良い関係ができている様ですね。 ・公園で遊ぶ姿をたまに見るのですが、子ども同士が仲良くしていると、親同志も同じ気持ちになるのでは。特に意識はしなくても見守るだけでいいと思います。 ・共生の課題として、日本の日常的な生活ルールを守ってもらう交流の場、回数などで、理解してもらうことが大事だと思います。 ・右傾化に伴い、排外主義的傾向に流れがち、今こそ多文化共生に向けた取組が重要と考える。 ・少子高齢化の日本の将来について外国人の労働力は欠かせない。日本人ファーストが政治の世界で注目されているが残念に思われます。生きとして生けるものすべてが平等博愛共生であるべきで世界平和の礎はおもいやり、おもてなし、ありがとうの毎日であることを確信いたします。

資料編：アンケート調査票

2025 年恵庭市多文化共生アンケート【町内会向け】

各町内会の皆様にアンケートのお願いです。

下の Q1～Q12 の質問につきまして、該当する項目にチェックを入れる、または回答欄にご記入ください。また、オンライン回答をご希望の方は、アンケート末尾の二次元コードからご回答ください。

町内会名	記入者	
	役職	氏名

町内について

Q1.貴町内会に外国人はいますか？

- ☐ いる（ ）名程度
☐ いない
☐ 把握していない(分からない)

Q2.貴町内会では外国人の方と顔を合わせる機会がありますか？

- ☐ よくある ☐ 時々ある ☐ あまりない ☐ 全くない

Q3.貴町内会では外国人の方との交流活動がありますか？

- ☐ よくある ☐ 時々ある ☐ あまりない ☐ 全くない

Q4.外国人住民との付き合いの程度について教えてください。(複数回答可)

- ☐ 相談などを受けている
☐ 地域活動と一緒に参加している
☐ 子どもの学校を通じての交流はある
☐ 町内会としては交流があるが、個人的にはほとんど交流がない
☐ 個人的には交流があるが、町内会としてはほとんど交流がない
☐ 挨拶程度
☐ 全くない
☐ その他()

Q9.外国人住民との関わりは深めるべきだと思いますか？

- ☐ 積極的に深めた方がいい
- ☐ 必要最低限はした方がいい
- ☐ 特に深める必要はない
- ☐ わからない
- ☐ その他()

Q10.外国人住民に求めることはなんですか？(複数回答可)

- ☐ 挨拶など基本的なことを身につける
- ☐ 日本語の習得
- ☐ 生活ルール(ごみの分別など)を守ること
- ☐ 地域活動への参加
- ☐ 母国の文化や言語等を日本人に広める
- ☐ 生活の悩みを気軽に相談する
- ☐ その他()

Q11.地域に外国人が居住するのに必要と考えることは何ですか？(複数回答可)

- ☐ 日本語習得への支援
- ☐ 日本の習慣や文化の周知
- ☐ 外国の習慣や文化の理解
- ☐ 生活ルールの周知
- ☐ 就労する外国人の家族への支援
- ☐ 多言語対応できる相談窓口等の設置
- ☐ その他()

Q12.外国人住民について、ご意見やご要望がありましたら自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力いただきましてありがとうございました。

ご回答いただいた内容は、恵庭市の多文化共生事業推進のための貴重な資料として活用させていただきます。

なお、個別の町内会名については恵庭市での把握にとどめ、公表はいたしません。

引き続き、恵庭市における多文化共生事業へのご協力よろしくお願いいたします。

インターネットで回答をする場合

【締切：2026 年 2 月 16 日(月)23:59 まで】

<URL>

<https://www.harp.lg.jp/vBNpzeYm>



恵庭市企画振興部企画課（担当：島瀬）
〒061-1498 恵庭市京町1番地
電 話 0123-33-3131(内線 4710)
FAX 0123-33-3137
メール kikaku@city,eniwa,hokkaido.jp